

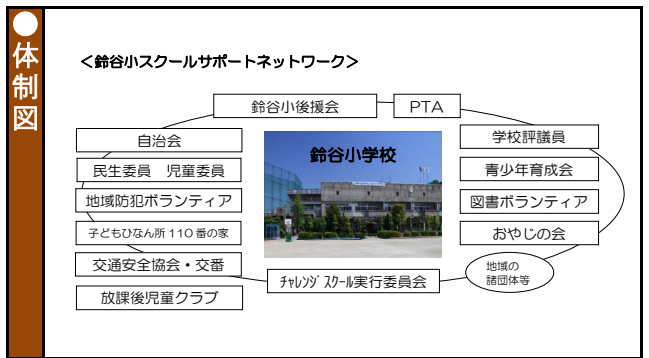
こんな活動です

# 瞳・笑顔・汗・会話 きらきら輝く鈴谷の子どもたちのために!

埼玉県さいたま市	●活動名 鈴谷小スクールサポートネットワーク	●関係する学校名 さいたま市立鈴谷小学校
----------	---------------------------	-------------------------

協働活動開始年度	平成 24 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	18 学級	のべ児童・生徒数	514 人
活動区分	学校支援活動	—		—		—	
	—	放課後子供教室		—		—	
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数				
—	—	—	1人				
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有		
	令和4年4月1日設置予定	—	178人	—	—		
参考URL	<a href="http://suzuya-e.saitama-city.ed.jp/">http://suzuya-e.saitama-city.ed.jp/</a>						

●連絡先	さいたま市立鈴谷小学校	☎ 048-852-5675
------	-------------	----------------



●活動の概要・経緯

鈴谷小学校創立後まもなく自治会の協力により鈴谷小後援会が組織されるなど、従来から学校への支援・協力が多く地域である。平成24年度から学校を支援する活動を開始し、地域諸団体から学校への支援協力依頼をコーディネートする体制を構築した。地域と学校の協働活動の充実のため、本校後援会と自治会を中心とした「鈴谷小スクールサポートネットワーク協議会」を設立し、学校にかかわる諸団体の活動状況や地域諸行事の情報等を共有化することで、学校を核として健やかな児童の育成と地域づくりを推進している。

また、地域の方々により組織されているチャレンジスクール実行委員会の運営により、放課後、土曜日・夏季休暇中に子どもの居場所づくりとして「鈴谷小チャレンジスクール」を開催し、地域諸団体の協力を得てスポーツや体験活動、昔の遊び等、幅広い充実したプログラムを実施している。

## ●活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①郷土学習：1年生の生活科の学習において、本校創立時に地域住民により植樹された校庭の木について知る郷土学習を毎年実施。当時を知る自治会の方を講師に、地域で待ち望んだ小学校の校庭に植樹した話を聞いたり、植樹された木のどんぐりを使ったコマづくりを実施。
- ②地域行事参加：自治会の夏祭りへ児童・保護者・教職員参加、公民館祭りでの金管バンド演奏、青少年育成地区会主催お正月のついで実施等。
- ③地域諸団体・PTA・学校協働による学校整備活動：地域諸団体(後援会・自治会・校庭開放委員会)・保護者(PTA・おやじの会)・児童・教職員による校庭・正門前あじさい小径清掃・除草作業、体育館・通路雨どい清掃、プール清掃等を実施。
- ④チャレンジスクールの実施による多様な学習機会の確保：地域の方々、PTA、NPO、地域諸団体、企業の支援による多様な活動の実施。

### 【実施に当たっての工夫】

年度末のスクールサポートネットワーク協議会で、次年度の学校行事と地域の行事の日程を確認し合い、円滑に運営できるように前もって計画、参加のための周知を行っている。平成30年度実施の青少年育成と野南地区会主催お正月のついででは、近隣の小・中学校の児童生徒を含めて560名と多くの人々が参加。

また、学校地域連携コーディネーター(地域学校協働活動推進員等)は、自治会をはじめとする地域の様々な方々や地域諸団体と日ごろからコミュニケーションをとり、地域学校協働活動における活動支援の新たな人材発掘に尽力。また、学校現場のニーズを確認し、地域学校協働活動の実施計画に生かすよう、鈴谷小スクールサポートネットワーク協議会にて必要な情報を提供。

## ●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

子どもたちは、様々な活動を通して地域の方と触れ合いながら学校の歴史や地域との深いつながりを学ぶことができ、地域の将来を担う人材として子どもたち自身も地域のために何ができるかを考えるきっかけにもなっている。学校支援ボランティアとしての協力者が増えていく中で、地域住民・団体の方々に対し、感謝のついでやお礼の手紙を渡す等、感謝の意を表す場を設けたり、ボランティアの方々の写真を学校内に掲示したりすることで、学校、児童、地域住民、各地域団体のコミュニケーションをさらに深めることができた。

保護者からも、「親ではさせてあげられない経験をたくさんさせてもらい、感謝しかありません。先生でも保護者でもない、地域の方と子どもが自ら交流をもつ時間が一番ありがたいです。」との意見があった。

## ●その他

鈴谷小チャレンジスクールでは地域の方々、PTA・おやじの会、地域諸団体、ゴルフスクール等の企業、少年団、民生児童委員等、様々な団体が携わっている。



ぐり地域の  
りゴマを  
づく講  
く師に  
り迎  
え  
たど  
ん



径れ鈴  
た谷  
正小  
門後  
前援  
の会  
によ  
って  
整備  
さ